

小中一貫教育だより

つなぐ

No. 15
令和5年度
11月



～つながる学び ひろがる未来 夢を育む小中一貫教育～

笠岡市教育委員会 教育改革推進室

異学年交流・学校間交流で子供たちの学びを豊かに！！

笠岡市では、小中一貫教育の取組として交流活動を推進しています。交流には、次のようなパターンがあります。



〈異学年交流〉

- ・上級生と下級生が交流することにより、社会性（思いやりの心、コミュニケーション能力等）やリーダーシップを育てることができます。
- ・小学校6年生と中学生が交流することにより、中学校生活への不安が軽減され中1ギャップの解消につながります。



〈小学校間の交流〉

- ・単独の小学校では確保できない集団規模で、教育活動を行うことができ、学習意欲の向上につながります。
- ・小学校の時から交流することにより、中学校進学への不安を軽減することができます。

金浦中学校の生徒会役員選挙立会演説会を小学生がオンラインで視聴（金浦みらい学園）



金浦中学校での立会演説会の様子



中学生の演説をオンラインで聞いている小学生の様子

10月27日（金）に、金浦中学校で生徒会役員選挙の立会演説会が行われ、金浦小学校、城見小学校、陶山小学校の高学年がオンラインで視聴しました。

小学生は、自分たちの小学校の先輩が登場すると、思わず笑顔がこぼれ、「中学生になると、自分のことだけでなく、学校全体のことを考えていて、すごいなあ。」と感心していました。

小学生は中学生の姿にあこがれの気持ちを抱き、一方、中学生は小学生に立派な姿を見せようと背筋を伸ばすというように、双方により影響を与える取組となりました。

小学校と中学校が合同で集会を開催 (神島外学園)

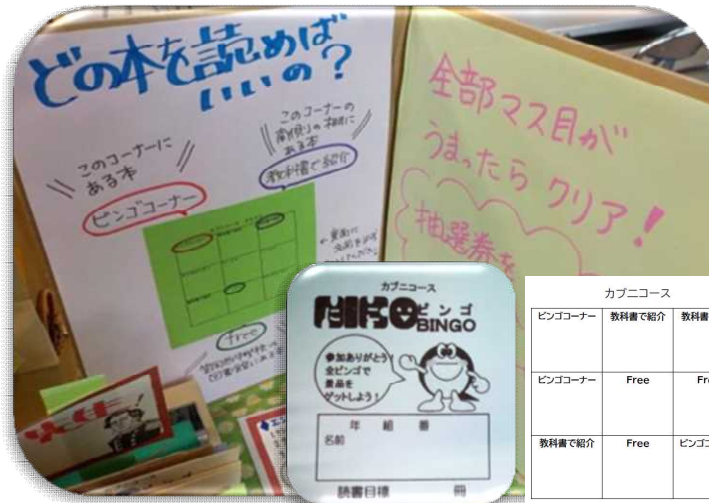


神島外小学校の体育館で、神島外学園の児童・生徒が集会を行っている様子
(月曜日の朝礼にて)

神島外学園では、小中合同集会を行っています。
1学期は、6月に中学校の保健体育委員会が神島外小学校に行き、「歯について」というテーマで発表をしました。○・×クイズをしたり、歌に合わせてみがかく順番をみんなで確認したりしました。六島小学校の児童は、Meetでつなぎ、リモートで参加しました。

中学生は、自分たちの発表が小学生に分かりやすく伝わるように工夫し、伝える力を高める場にもなりました。

読書ビンゴで読書活動の活性化 (笠岡西学園)



笠岡西学園では、読書活動を推進しています。その中で、読書への関心や習慣を育成するための取組の1つとして、読書ビンゴを行っています。子供たちに読んでほしい本のリストを発達段階に沿って作成し、それを活用しています。

子供たちは、今まで読んだことのないジャンルの本を手にする機会をもち、ビンゴになると、もう一冊本が借りれるという特典もあり、ゲーム感覚で読書活動が活性化しています。

カブニコース		
ビンゴコーナー	教科書で紹介	教科書で紹介
ビンゴコーナー	Free	Free
教科書で紹介	Free	ビンゴコーナー

小学校間で地域学の交流 (金浦みらい学園)



金浦みらい学園では、3小学校で地域学の交流をしています。自分の小学校区以外の学園の地域のよさを知り、中学校で一緒になる仲間との交流を図ることを目的としています。

10月27日は金浦小学校の3年生が「ひったか おしぐらんど」の発表をし、城見小学校の3年生が感想やアドバイスを伝えました。(陶山小学校の3年生は、今年度、4年生の交流に参加しています)

